

2017年8月21日（月）～25日（金）に当院でのボランティア活動を希望した中学生、高校生4名を受け入れ、外来棟1階で患者の案内誘導、自動再来受付機の操作補助などを中心に病院でのボランティア活動を体験してもらいました。

参加者から寄せられた感想文（抜粋）をご紹介します。

[中学2年生、女子]

このボランティアを通して、私は人とのコミュニケーションの大切さを学ぶことができました。

家では、教えていただいたことを思い出し、メモを読み返して復習し、たくさんの質問に答えられるようにしたいと思い努力しました。その結果、3日目の最終日には、ほとんどの質問に答えることができました。患者さんの中には、挨拶も笑顔で返してくれる方もいて、質問に答えると「ありがとう」と言ってくださるので、自分でもとてもうれしい気持ちになりました。

このボランティアをやってよかったなと思いました。

[高校2年生、女子]

3日間を通して、患者さんからの「ありがとう」という言葉は、私にとってこの上ない喜びでした。このボランティアに参加してよかったと思える瞬間でもありました。

ボランティアは、自分が「やってあげる」のではなく、相手のことを考え、相手と同じ立場に立ちするべき事だと改めて思いました。

私は、夏体験ボランティアに参加したことで、自ら周りを観察し、その場に適した行動を行うことが以前より出来るようになったと感じています。

この経験を活かし積極的に行動していきたいと思います。

[高校3年生、女子]

夏体験ボランティアに参加して、誰が困っているか、助けを必要としているのかということが、患者さんの様子を見て分かるようになりました。このことは学校や日常生活で役立つと思いました。

特に、患者さんから質問を受けたり、誘導をした際に「ありがとう」と言っていたことがとてもうれしく、この活動を選んでよかったと思いました。

3日間を通して、スタッフの方や他のボランティアの方と共に活動する中で、外来の雰囲気柔らかさを感じました。

病院ボランティアの体験をして自分の医師になりたいという将来の夢や、生きていく上で大切なものが得られ、とても有意義な活動でした。ありがとうございました。

[指導担当者からのコメント]

皆さんの明るく元気いっぱいの挨拶や優しい対応に、患者さんはとても元気をもらえた様子が印象に残っています。3日間という短い期間でしたが、参加者の皆さんには、沢山の気づきや学びがあったと思います。この体験は今後にきっと活かされると思いますので、皆さんのこれからの頑張りを応援しています。

今回の体験ボランティアに参加された皆様のご活躍を心より祈念いたします。